

健康と医療



もくじ

- ◆ 看護部長就任挨拶／がん患者交流会のお知らせ・・・P1
- ◆ 腫瘍循環器外来紹介・・・P2
- ◆ 下呂市医療提供体制の確保に係る連携協定の締結について・・・P2
- ◆ 第2回下呂市民公開講座を開催しました・・・P3
- ◆ 認定看護師「脳卒中の早期発見」・・・P3
- ◆ 初診で受診される場合のご案内とお願い・・・P4

岐阜県立下呂温泉病院

- 発行責任者／西垣 和彦・吉田 実
- 住 所／岐阜県下呂市森2 2 1 1 番地
- HPアドレス／<https://www.gero-hp.jp>

看護部長就任挨拶



本年四月、前任の金子看護部長の退任に伴い、大平理事長より看護部長を拝命しました。

長年にわたり、看護部のみならず病院全体を見渡し、病院運営に尽力された金子前看護部長に敬意を表し、私も微力ながら看護部の発展と病院、そして地域への貢献を目指して精一杯努力してまいります。

本年は、いわゆる団塊の世代が七五歳以上となる二〇二五年です。二〇二五年に向けて国が推進してきた「地域医療構想」では、病院完結型の医療から地域完結型の医療への移行が示されていました。その実現には、医療・介護・福祉・行政といった地域の各機関の「見える連携」が重要とされています。しかし、地域の多職種の皆さまからは、「下呂温泉病院は敷居が高い」とのご意見をいただくこともあり、この課題には今後も真摯に向き合っていく必要があると感じております。

昨年十二月にまとめられた「新たな地域医療構想」では、国全体の人口が減少する一方で、八五歳以上の高齢者人口の増加が見込まれる二〇四〇年以降を見据え、全ての地域・世代の患者さんが、適切な医療・介護を受けながら生活し、必要に応じて入院し、再び日常生活に戻ること

ができる体制づくりが示されました。同時に、医療従事者の持続可能な働き方の確保も求められています。

当院の看護師は、入院時から退院後の生活を見据え、実現可能なゴールを患者さんやご家族と共有し、共に取り組むことで、患者さんが希望する場所での生活が継続できるように、日々の看護ケアを提供しています。

その活動を支えるため、看護部では教育や研修の機会を充実させ、看護師一人ひとりの専門性を高める支援をしています。

当院が位置する南飛騨地域は、岐阜県内でも特に少子高齢化が進んでいる地域です。加えて結婚・出産・介護・都会志向などを背景に、医療従事者の人材確保が困難になりつつあります。その対策として、当院では再就職支援研修や、中高生を対象とした「ふれあい看護体験」、看護学生向けの「インターンシップ」など、人材育成と確保に向けた取り組みを進めています。

今、共に働く仲間を大切に、当院で働くことに誇りとやりがいを感じられる職場づくりを目指しています。

また、「敷居が高い」と感じさせないよう、地域とのつながりをより深くし、「顔の見える地域連携」を強化しながら、地域住民の皆さまや医療従事者の方々に信頼され、選ばれる病院であり続けたいと考えております。

地方独立行政法人 岐阜県立下呂温泉病院
看護部長 安江 大輔

がん患者交流会のお知らせ

病気と上手く向き合い自分らしい人生を送るために、体験や悩みなどを患者さん同士でお話ししてみませんか？

日時 2025年8月21日(木) 14:00~

対象者 がん療養中の方（ご家族の方もご同席いただけます。）

会場 下呂温泉病院 1階集団指導室

問い合わせ先 患者支援センター 入退院調整担当
☎0576-23-2222（内線1118）



腫瘍循環器外来紹介

内科・循環器内科：西垣 和彦

「腫瘍循環器」とは、腫瘍（≡がん）と循環器疾患（≡心臓病）が重なる領域を扱う新しい診療分野です。当院は岐阜県内で先駆けて、令和6年より内科・循環器内科外来に「腫瘍循環器外来」を設置しています。

腫瘍循環器外来では、これから抗がん剤による化学療法を受ける方や、既に受けている患者さんを対象に診療を行います。近年の抗がん剤は、副作用が少なく、より強力にがん作用するよう進化していますが、心不全や高血圧、不整脈などの心疾患（がん治療関連心筋傷害）を引き起こす場合があります。

特に分子標的薬の登場により、これまでとは異なる仕組みによる心筋症・心不全・不整脈・高血圧といった病態の出現が報告されており、がんを扱う多くの診療科と循環器内科の連携が必要不可欠となっています。また、腫瘍そのものが血栓を生じさせ、心血管系に血栓症（がん関連血栓症）を引き起こすこともあります。

腫瘍循環器外来では、こうしたリスクを評価し、心保護薬を使用するなどして心血管傷害を最小限に抑え、抗がん剤治療を中断・減量することなく完遂できるよう支援することを目的としています。そのため、循環器専門医とがん治療の専門医が密に連携し、診療にあたっています。

外来ではまず、患者さんの病歴や治療内容をもとに心臓の状態を詳しく調べるための検査を行います。検査には、心電図、心エコー、運動負荷試験などが含まれます。特に心エコーでは、従来の横方向の収縮評価に加え、より早期に変化が出やすい縦方向の収縮（GLS：Global Longitudinal Strain）も評価し、必要に応じて心保護薬（RAS系阻害薬、β遮断薬、MRAなど）を処方しながら経過を見守ります。

また、抗がん剤治療が終了した後も、心機能の低下が遅れて現れる場合があるため、定期的な心機能のフォローアップも行います。

腫瘍循環器外来は、抗がん剤による心血管への影響を最小限にとどめるための重要な役割を担っています。抗がん剤治療を控えている方、また現在治療中の方は、ぜひご利用ください。不安なことやご不明な点があれば、お気軽に医療スタッフまでご相談ください。

腫瘍循環器外来

診察日 月～金曜日 午前中

受付 内科（Cブロック受付）

対象 抗がん剤による化学療法を受けている患者さん

担当医師 西垣 和彦

（日本腫瘍循環器学会会員・総合内科専門医・認定上級循環器医（FJCS）・心臓病上級臨床医（FJCC）・米国心臓学会ゴールドハートメンバー）

下呂市医療提供体制の確保に係る連携協定の締結について

令和7年7月10日（木）、下呂温泉病院と市立金山病院をはじめとする下呂市内の市立医療機関が、地域医療の持続的な提供を目的とした連携協定を締結しました。

少子高齢化や人口減少が進む中、地域の医療を将来にわたって守っていくためには、医師や看護師などの医療人材の確保、医療機器や診療機能の効率的な活用が大きな課題となっています。これまでも両病院では、それぞれ努力を重ねてきましたが、単独では限界があることを実感し、互いに協力し合うことが必要だとの共通認識に至りました。

今回の協定では、診療の連携や人材の確保・育成、医療機器の共同利用、デジタル技術の活用、さらには健康診断や予防医療の推進など、幅広い分野で連携を深めていくこととしています。

この協定を通じて、下呂市全体で医療を支え合う体制を築き、住民の皆さまが今後も安心して医療を受けられる地域づくりを目指してまいります。



第2回

下呂市民公開講座を開催しました

下呂温泉病院主催の「第2回下呂市民公開講座」が、去る令和7年6月18日（水）に下呂市民会館で開催されました。

当院乳腺外科部長の日野真子医師が、『知ってそなえる乳がんのあれ・これ』と題して、乳がんの知識や予防方法などについて講演を行いました。

当日は30℃を超える真夏日の開催となりましたが、およそ70人の市民の皆さんにご参加いただきました。

講演では、乳がんのリスクが高いとされる属性や、食事・運動による予防方法、年齢層ごとの検診の受け方などについて詳しくお話ししました。さらに、乳がんの触診モデルを使って実際に“しこり”の感触を体験していただき、多くの皆さんに乳がんについての理解と関心を深めていただく貴重な機会となりました。

次回の公開講座も、市民の皆さんに役立つ内容をお届けできるよう準備を進めております。開催の際はぜひ足をお運びください。



認定看護師

脳卒中の早期発見

脳卒中リハビリテーション看護認定看護師 樋口 貴則

「FAST（ファスト）」という言葉をご存じでしょうか。これは脳卒中を発症したときによくみられる3つの症状と、発症した時刻の頭文字を合わせた合言葉です。この「FAST」を知っておくことで、脳卒中の初期症状にいち早く気づき、迅速に対応することができます。

F

Face (フェイス, 顔面)

顔の片方がマヒでゆがんでいませんか。



A

Arm (アーム, 腕)

両腕を前に伸ばしてみてください。

片方の腕がうまく上がらない場合はありませんか？

※このような場合、同じ側の足にもマヒがみられることがほとんどです。



S

Speech (スピーチ, 言語)

いつもと同じように言葉をうまく話すことができますか？



T

Time (タイム, 時間)

発症した時間を確認しましょう。



フェイス (F)、アーム (A)、スピーチ (S) の3つの症状のうち、1つでも症状が現れたら、すぐに時間を確認し、迷わず救急車を呼びましょう。脳卒中は時間との闘いです。治療が早ければ早いほど、後遺症が残る可能性は低くなります。

また、マヒや言葉がうまく話せないといった症状が一時的に消えたとしても、様子を見るのは危険です。近いうちに脳梗塞を発症してしまうかもしれません。速やかに受診しましょう。

その症状、もしかしたら**脳卒中**かも…？気づいたら迷わずすぐに

119番



☆まずは、受診される診療科の診察日・診察時間を確認してください

- 基本的には下記診療日となりますが、診療科によって受付方法等が異なりますので、受診される場合はあらかじめ電話等で確認願います。（臨時休診の場合もあります。）
- 外来初診受付時間は平日の8:30～11:00です。**
(土・日・祝日は休診)

※午前11時を過ぎると受診できない場合がありますので、時間内にお越しください。（予約で午後を指定された場合を除く。）
やむを得ない場合は、あらかじめ電話でご相談ください。

- 電話でのご予約、お問い合わせは13:00～16:00の間にお願います。**【電話番号 0576-23-2222】

☆各診療科別の初診対応一覧表

令和7年7月現在

診療科	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
内科	○	○	○	○	○
禁煙外来	予約	予約	予約	予約	予約
小児科	○	○	○9:45～ (第2・4は休診)	○	○
外科	○	○	×	○	○
乳腺外科	予約	予約	×	予約	予約
整形外科	○	×	○	×	○
手の外科	×	×	予約	×	×
脳神経外科(予約可)	×	×	○9:30～	×	×
皮膚科	予約	予約	×	×	×
泌尿器科(予約可)	○	○	○	○	○
産婦人科(予約可)	○11:00～	○	○ (第1・3は午前のみ)	×	×
眼科	予約	×	×	×	×
耳鼻咽喉科(予約可)	○9:30～午前のみ	×	○9:30～午前のみ	○9:30～午前のみ	×
歯科口腔外科	予約	予約	予約	予約	予約

は予約制（電話等でご予約が必要。手の外科は原則かかりつけ医からのご予約が必要）

は予約可能（当日の受診申込みできますが、電話等でのご予約も可能です）

☆受診にあたってのお願い

- かかりつけ医からの紹介の場合は、かかりつけ医を通じて、初診予約を取ることができます。
- 臨時休診となる場合がありますので、来院前にインターネットでご確認いただくか、電話でお問い合わせをお願いします。
- 皮膚科について、ご予約の方が大変多いため、ご希望の予約日が取れないことがあります。
- 整形外科について、大変混み合うため、早い時間での受付でも午後からの診察になるなど、長時間お待ちいただく場合があります。
- 受診の際は、マイナンバーカード（又は健康保険証）、その他お持ちの受給者証（各種公費、高齢者、福祉医療等）、お薬手帳をご持参ください。
- 予約制の診療科には、午後枠など診療時間が異なる科があります。ご予約の際にご確認ください。
- 発熱等（発熱、せき、だるさなど）の症状がある場合は、まずはかかりつけ医まで電話でご相談ください。



外来担当医表

岐阜県立下呂温泉病院 広報委員会
〒509-2292 岐阜県下呂市森2211番地
TEL (0576) 23-2222 ホームページ <https://www.gero-hp.jp/>



休診情報